会 議 録

附属機関等の名称	宮代町国民健康保険運営協議会
会議の名称	令和6年第3回宮代町国民健康保険運営協議会
開催日時	令和6年9月12日(木)13時30分
開催場所	宮代町役場 202 会議室
	稲山会長、田口委員、金子委員、為ヶ谷委員、関根委員
出席委員の氏名	民上委員、平山委員、井浦委員、鈴木委員、長谷部委員
	合計 10 名(定員 12 名)
出席職員の職・氏名	榎本課長、高橋主幹、稲宮専門員
会議の公開・非公開	公開
傍 聴 の 可 否	可(傍聴人なし)
会議資料の名称	・宮代町国民健康保険条例の一部改正について(資料 1)
	· 令和 6 年度宮代町国民健康保険特別会計補正予算(第 2 号)総括表
	(資料2)
	・令和7年度国民健康保険税率について(資料3)
会議録の作成方法	□全文記録 ■要点記録 □録音テープ
審議の内容	1 開 会
(発言者・発言内	2 会長あいさつ
容・決定事項等)	3 議 題
	(1) 報告事項
	①宮代町国民健康保険条例の一部改正について
	《事務局より資料1に基づいて説明》
	【意見、質疑等】
	特になし
	①令和6年度宮代町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)につい
	て //事数日より次約の27 甘さいて翌日\\
	《事務局より資料2に基づいて説明》
	はない。
	特になし (2)審議事項
	国民健康保険税の税率等の見直しについて
	《事務局より資料3・参考資料(国保税率の状況・近隣市町)・参考資
	料(賦課限度額・出産費貸付)に基づいて説明》
	・令和7年度国保税率について
	・近隣市町の現行税率と標準保険税率との比較
	・賦課限度額の改正時期
	・出産費貸付状況 等
	【意見、質疑等】
	会長前回に引き続き、現状分析や財政見通し、赤字解消のために税

率等を見直さなければならない根拠などの説明あった。質問等

をお願いしたい。

- 会 長 国保税率等の見直しについては、税率の見直し、限度額の改 定、出産費基金設置及び資金貸付条例の廃止を一括して審議 し、答申をするのか。
- 事務局 3項目で諮問しているので、その内容で協議・答申をお願いしたい。
- 会 長 県の示す標準保険税率が示される時期は。何年毎か、何月に 示されるのか。示される時期によっては、税率改正等、検討 する時期が変わってくると思う。
- 事務局 例年11月に仮算定、翌年1月に本算定が示される。税率改定 の参考となる標準保険税率は前年度に示されたものである。 運協等での審議、予算編成にも関わってくることから、主管 課長会議等で、早めの提示をお願いしているところである。
- 会 長 当協議会としては事務局の説明を踏まえて、国保税の見直しが必要であるという方向で、審議を進めていきたいと思うが、よろしいか。令和9年度から収納率格差以外の項目の統一や令和8年度までの赤字解消が県国保運営方針にも示されており、標準保険税率を見据えた、税率等の見直しを進めるということで審議を進めてよいか。

委 員 反対意見なし

会 長 改めて、税率の見直しに向けた説明をお願いしたい。

事務局 (資料に基づき、大まかな税率・額の改正による影響、調定 額の増額等を説明)

埼玉県内の他市町の今年度の改正状況が見えない中、県内又は近県において、被保険者の構成等が類似している自治体で、既に宮代町が検討している同程度の税率等の改正を実施している自治体を調査したところ、収納率について若干の低下が見受けられる。一般会計からの赤字補填分の繰入が難しいなか、改正による影響等、加入者に対して丁寧な説明が必要である。

会 長 国保税においては、軽減制度があるが、どれくらいの割合で 軽減世帯があるのか。

事務局 50%を超える世帯が該当する。

委員 令和7年度と8年度で改正するのであれば、標準保険税率との差の6割程度の引上げではどうか。令和8年度に向けた審議においては、県の示す標準保険税率や他市町の改正状況を見ながら検討することもできる。

会 長 皆さんから意見をいただいた結果、令和7年度の国民健康保 険税率等の見直しについては、標準保険税率との差の約6割 の引き上げとし、令和6年度の法定外繰入金の約6割、赤字 解消額を約4600万円とする税率改正として、当協議会において答申する方向でよいか。

なお、答申案については、本日審議いただいた内容をもとに 私(会長)と事務局の方で文言を整理して、答申案を次回の 審議会において提示するので、その際にまた確認いただきた いと思う。

委 員 異議なし 以上で審議終了

(3) その他

次回(第4回)開催予定日等について

【意見、質疑等】

特になし